

## 基礎編課題④【名前： 〆】

キャラクター（主人公）を作り、これを中心にして物語のあらすじを作ってみましょう

どんなキャラクターですか？

男子高校生。自分ばかりが不運になる体質を持つ。周りからはよくいじられるが、むしろそれも愛嬌だと言われて友人は多い。本人もへらへらと流すが、多少はこの体質の改善を願う。

あらすじ（物語がどう始まり、どう展開し、どう終わるかを文章で書く）

不運体質の男子高校生は幸運体質でありながらも落ち込んでいる女子高校生に会う。聞くと何でも自分が幸運になればなるほど、周りが不幸になるとか。

男子高校生は己の体質を告白。体質をお互いで克服できないかと、二人は不思議な友人関係になる。

二人の関係が深まり、周りから付き合ってるのかと茶化される。男子高校生がそうじゃないと否定した途端、なぜか不運が薄くなる。けれどその日以来、女子高校生と距離が開く。

のちに、女子高校生が恋心を抱いていたと分かる。けれど幸運になると同時に男子高校生の不運が高まる。だから身を引いていた。

男子高校生もその恋に気づき、同じ気持ちだったと伝える。運なんて関係ないと振り切ると同時に、二人の運に対する体質は完全に消えていた。

そして二人は付き合っでエンド。

### 講評

正反対の性質を持つ二人がドタバタするお話は、王道でありながらも事件やエピソードを作りやすく良いアイデアです。今回は幸運と不運ということで、エピソードにもよりますが読者も共感しやすいのではないのでしょうか。

女子高校生が幸せになると傍にいる男子高校生が不運になる→だから離れるロジックはわかります。しかし男子高校生の不運まで薄くなるのは説明が付きません。男子高校生は元々不運だからです。彼はどうすれば不運でなくなるのかを、はじめから提示してもいいでしょう。その条件は難しいもので構いません。